

令和6年度紀の川市立荒川中学校スクールプラン

紀の川市学校教育目標

- 1 「豊かな心」「たくましい体」の育成
- 2 確かな学力の向上
- 3 教員の指導力・授業力の向上
- 4 特別支援教育の充実
- 5 幼児教育から義務教育への連携
- 6 地域とともにある学校

保護者・地域の願い

- ・地域の学校である荒川中学校に
- ・学校から保護者・地域への発信強化
- ・地域貢献活動の充実

【学校教育目標】 生徒も先生も誰もが楽しめる学校づくり

知創

桃山地域の教育・文化・スポーツの拠点としての荒川中学校

【めざす教師像】

- ・優しさや厳しさをもって生徒を支える
- ・情報共有を徹底し、協力体制を築く
- ・自ら課題を設定し、解決に向け最善を尽くす

【めざす生徒像】

- ・自分で見て、考え、行動できる生徒
- ・自分と仲間を大切にできる生徒
- ・自分と学校生活を大切に新しいことに挑戦できる生徒

前年度の学校評価

- ・マナーや挨拶指導の徹底
- ・地域貢献活動等の充実
- ・ICT機器を授業に活用し、生徒の学習意欲を高める授業作りを行う
- ・学校から地域への発信を強化する

生徒の実態

- ・あいさつができる。
- ・掃除に取り組んでいる。
- ・クラブチームに頑張っている。
- ・ルールを守っている。
- ・対人関係能力が未熟である。
- ・SNSの適切な利活用に課題

重点目標

健やかな心身の育成

- ◎安全安心な学校生活
- ◎基本的生活習慣の確立
- 体力の向上

確かな学力の向上(荒中スタイル)

- ◎基礎基本の定着
- ◎学習態度・学習習慣の確立
- ◎学習形態の工夫 (ICT活用)
- 教室環境整備と図書館活用

豊かな心と協力できる集団の育成

- ◎道徳教育の充実
- ◎キャリア教育の充実
- ◎生徒会活動の充実

地域に信頼され、地域を担う生徒の育成

- ◎各行事の学校開放、情報発信
- ◎学校運営協議会の充実
- 校区内小学校との連携

具体的な取組

- ・登下校の安全指導の実施
- ・生徒との関わりを意識的につくり、SNSトラブルやいじめ未然防止に取り組む(自分ログの活用)
- ・挨拶、マナーや清掃活動の徹底
- ・体育科の授業充実
- ・指針に基づく部活動の実施
- ・健康教育、食育を充実させる

- ・授業スタイルの統一(荒中スタイル)(iPadの活用)
- ・朝読書、放課後学習の実施
- ・家庭学習の習慣化 ノートづくり
- ・少人数授業・TT授業の実施
- ・理解を深めるために授業のふりかえりを実施
- ・各教科で図書館の利用推進

- ・道徳科の授業力の向上 道徳ファイル、ノート、iPadの活用
- ・地域の人材を活用したキャリア教育の実施(外部講師)
- ・生徒主体の学校行事の運営、実施(あらフェス開催・体育祭)
- ・生徒会定例会の実施
- ・ボランティア活動の推進

- ・学校行事、学校開放の実施
- ・学校便り、学年便り、HP、メール等による情報発信
- ・学校運営協議会を充実させ、共有コミュニティとの連携する
- ・校区内小学校との連携を図る 校区内校長会・教頭会 教務主任者会・授業参観 英語科授業公開

指標

あいさつ→100%
学校が楽しい→90%以上
安心、安全な学級、学校→100%

授業がわかりやすい→90%以上
質問がしやすい→80%以上
家庭学習の習慣化→70%以上
全国学調、及び県到達度調査において、県平均を目指す

人権、ルール学ぶ→90%以上
ほめられてうれしい→80%以上
将来の進路や生き方を考える→80%以上

保護者、地域の願い→80%以上
丁寧に対応→90%以上
行事に参加しやすい→90%以上

◎…特に重点的に取り組むこと